

I T活用英語活動学習指導案

作成者 教育センター指導主事

1. 校 種 小学校
2. 対象生徒 第5学年
3. 教科等 英語活動
4. 単元名 How's the weather?
5. 単元の指導計画（総時数3時間）
 - 第一次 天気の状態を知ろう (1時間)
 - 第二次 天気や場所の表現に慣れよう (2時間)
 - 1時 日本のお天気 本時
 - 2時 世界の天気 (1時間)

6. 本時の学習

- (1) 題 目 天気や場所の表現に慣れよう
- (2) ねらい

Where are you? I'm in ~. How's the weather? It's ~ in ~. の使われる場面を知り、ゲームを通して、それらの表現に慣れ、進んで聞いたり話したりする。

【関心・意欲・態度】

- (3) I T教材を使う意図

本教材は、学級担任単独で行う授業を想定して作成したものである。

英語活動は、学級担任が英語の発音や会話に自信をもって指導できないという不安をもつことが多い。また、教具の他にビデオデッキ、CD等複数の機器を使う煩雑さもあり、準備段階においても小学校教師にとって課題の多い活動である。

そこで、映像と音声を取り入れたI T教材を活用することにより、パソコン一つで英語活動の音声や映像の準備ができ、音ボタンをクリックするだけで繰り返し、ネイティブな音声を聞くことができるのは、児童にとっても、教師にとっても効果的だと考える。

また、I T教材を、それぞれのパートで個別に（「挨拶」「ビデオ」「天気」）に作成することで、他の用途においても柔軟に活用できるようにした。特に挨拶は、イントロダクションとして学年を問わずに活用できると思う。

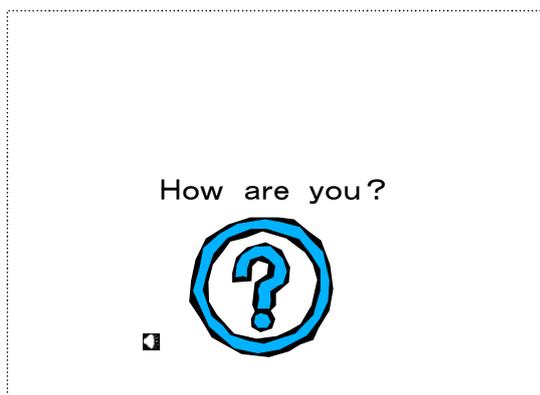
- (4) 使用ソフト Microsoft 社 PowerPoint2002

(5) 展 開

欄	学習過程	児童の学習活動	教師の指導・支援	評価規準
5分 導入	1 Greeting 挨拶	○挨拶の言い方に慣れる 挨拶、日付、曜日 月の言い方に慣れる	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ・How are you?に対して great, fine, sleepy…の言 い方に慣れる ① </div> ・英語の音声を必要に応じて聞 かせる	
30分 展開	2 ビデオを見て場面を推測する 場所や天気 の表現を知り 慣れる 3 ゲームをし ながら場所や 天気 の表現 に慣れる	○ビデオを見て会話 内容を推測する ○天気 の表現を復習 する ○場所 の表現を知り 慣れる ○ペア でサイコロ ゲームをし ながら場所 や天気 の表現に慣 れる	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ・ Where are you? I'm in ~. How's the weather? It's ~. ② </div> ・ビデオ の表現から 天気と場所 の表現に絞 り、活動の 目当てを 意識させる <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ・ Where are you? I'm in ~. How's the weather? It's ~. ③ </div> ・天気 や場所の 表現に絵と 音声を使 って慣れ させる ・日本 地図に6 地域の 天気マ ークを入 れたシ ートを 配り2 人組で サイコロ の出た 目の番 号の場 所・天 気を言 い合う <ゲーム のしかた> ・1枚 ずつ日 本地図 のシ ート を持 つ ・サイ コロの 出た 目の 所の 場所 と天 気を 答え 合う Where are you? I'm in ~. How' the weather? It's ~. ・交代 で行 い互 いに 6地 域 言 え たら 上 がり と なる ・同 じ 番 号 で も 答 え る	【関心・意欲・態度】 場所・天気を英語で表現しようとしている (行動観察・ワークシート)
10分 ふり 返り	4 学習のまとめとふり返りをする	○パ ワー ポ イン ト で 本 時 の 表 現 を ふ り 返 る ○活 動 へ の 関 心 ・ 意 欲 ・ 態 度 を ふ り か え る	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: right;">③</div> ・音 を 聞 か せ て 天 気 や 場 所 の 表 現 を 確 か め る	【関心・意欲・態度】 場所・天気を英語で表現しようとしている (ワークシート)

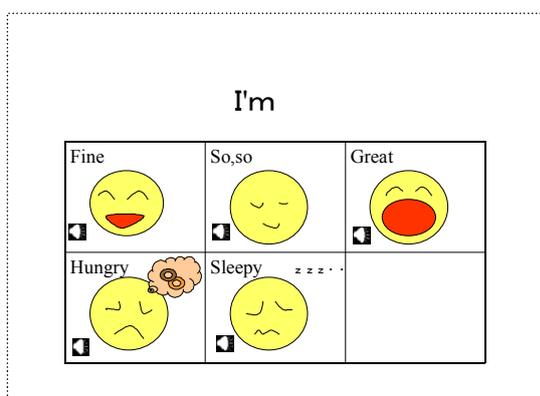
: I T教材活用場面

(6) I T教材の説明



①について(1)

- ・パソコンは ALT のかわりである。音ボタンをクリックすると How are you? と音声が出る。
- ・児童に対しても音ボタンをクリックして挨拶の表現に慣れさせることができる。



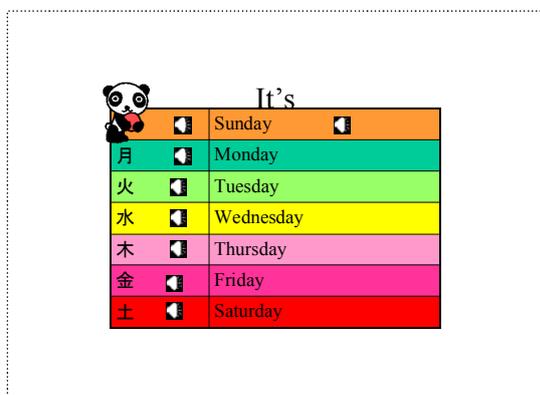
①について(2)

- ・担任は、画面を見せて挨拶に答える。確かめに音声をクリックしてもよい。
- ・How are you?の答え方については、児童の言いたい表現を選び、音声を聞かせることができる。
- ・児童が聞いて話せるように、それぞれの音声を何回も聞くことができる。



①について(3)～

- ・曜日、日、月はすべての場合の表現が音ボタンをクリックするだけで音声を繰り返し聞くことができるので、学級担任単独の英語活動を行う際のイントロダクションとして日常的に使うことができる。



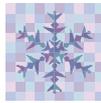
- ・曜日の場合の他に

What date is today?

What month is it?

の問いに対する答え方についても同様である。

Where are you?
How's the weather?



How 's the weather?



②について

- 本時の英語表現の場面をビデオで見せ、内容を推測する。
ビデオを見せる前に、あらかじめどんな場面か伝える。
「友達から電話がかかってきた。何について話しているのかなあ。」
- ビデオ視聴後、ビデオから推測できたことを話し合い、本時の活動で扱う表現 Where are you?
I' m in ~. How' s the weather? It' s ~.
を児童に知らせる。

③について(1)

- 天気表現の復習をする。音ボタンをクリックすると曇り、晴、雨、雪、風の強い日の表現を何回も繰り返し聞くことができる。
- 音ボタンをクリックすると How 's the weather?の音声が出る。

③について(2)

- 音ボタンをクリックすると It' s rainy. の音声が出るので、画像と合わせて英語の表現に慣れることができる。
- 児童の実態に合わせて、音声を出すタイミングを考慮すればよい。

③について(3)

- 6カ所の天気マークのある日本地図を提示する。
- それぞれの地域をクリックすると
I' m in ~. It' s ~. の答え場面が出る。
その場面の音ボタンをクリックすると音声が出る。
- この日本地図を使ってゲームを行うので、繰り返し表現に慣れさせる。
- 学習のまとめの際に、このシートを使って本時の活動を確かめることもできる。

Where are you?

How 's the weather?

